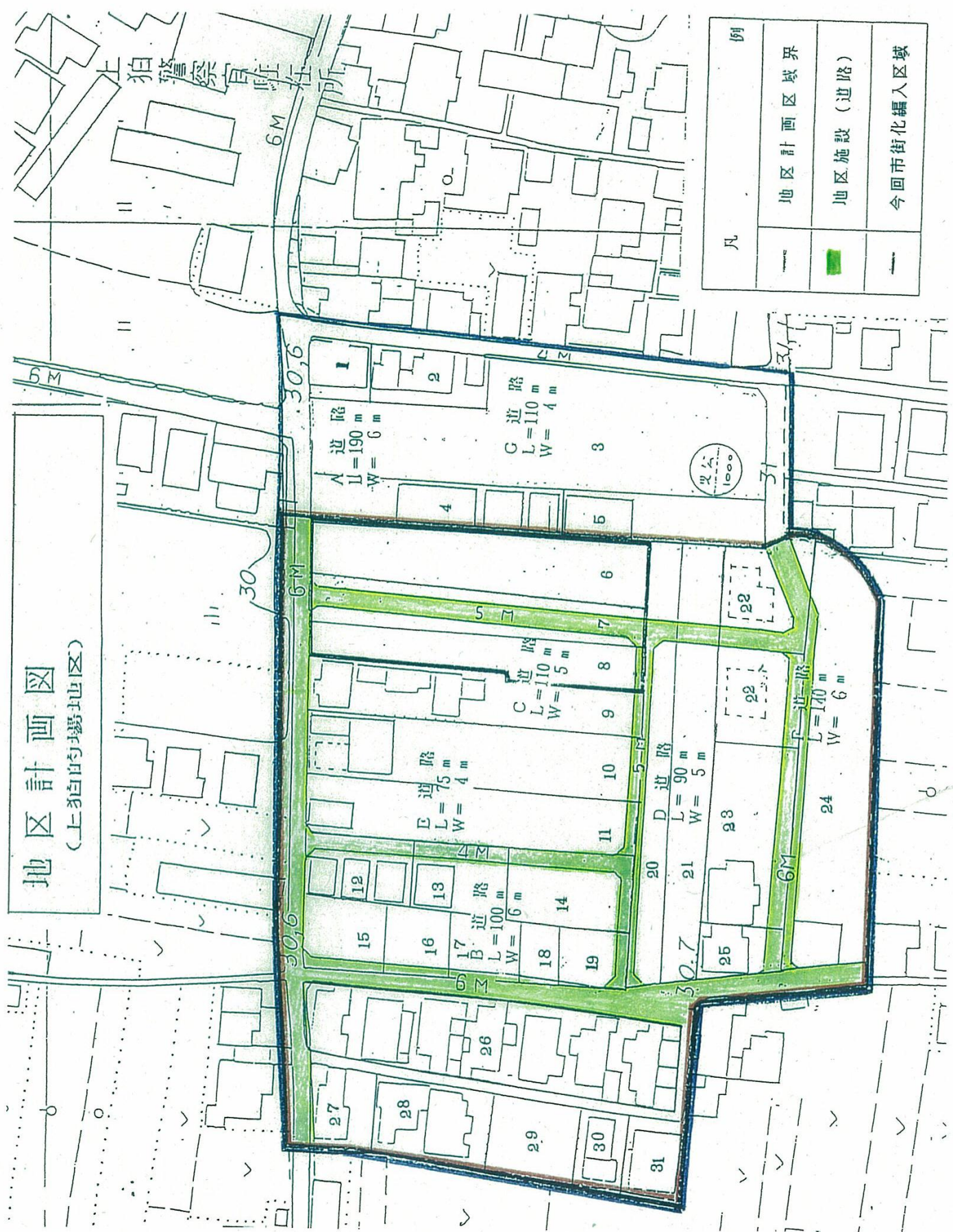


上狛的場地区整備計画

名	称	上狛的場地区計画
位	置	京都府木津川市山城町上狛的場、上狛山神及び上狛鈴畑の各一部
面	積	約2.4ha
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	当地区は、JR 上狛駅に近く山城支所が立地している山城町の中心地区に隣接している。将来、人口増加に対応した住宅地の確保が必要である。 基盤施設が未整備のままスプロール開発が行われないよう計画的市街地の形成を図る。
	土地利用の方針	既成市街地、新市街地共に住宅地とする。 道路、公園等の公共施設を整備する。
	地区施設の整備の方針	区画道路の計画的な配置、整備を図る。
	建築物等の整備の方針	良好な住宅地の整備を図るため、最低宅地規模を定める。
地区整備計画	地区施設の配置及び規模	<p>A道路 — 延長 約190m ・ 幅員 6m</p> <p>B道路 — 延長 約100m ・ 幅員 6m</p> <p>C道路 — 延長 約110m ・ 幅員 5m</p> <p>D道路 — 延長 約 90m ・ 幅員 5m</p> <p>E道路 — 延長 約 75m ・ 幅員 4m</p> <p>F道路 — 延長 約140m ・ 幅員 6m</p> <p>G道路 — 延長 約110m ・ 幅員 4m</p>
	建築物等に関する事項	建築物の敷地面積は120㎡以上とする。
	建築物の敷地面積の最低限度	

地区計画図 (上狛の場地区)



凡	例
———	地区計画区域界
■	地区施設 (道路)
———	今回市街化編入区域